

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	2007年5月31日(当初設定日)から無期限です。	
運用方針	信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行うことを基本とします。	
主要投資対象	当ファンド	ピクテ・メジャー・プレイヤーズ・マザーファンド受益証券
	マザーファンド	世界のメジャー・プレイヤー企業の株式
運用方法	<p>①マザーファンド受益証券への投資を通じて、主として世界のメジャー・プレイヤー企業*の株式に投資します。 ※メジャー・プレイヤー企業とは、世界的にブランド名が知られているうえに、強力なマーケティング・販売網を構築していることにより高い競争優位性を持つ企業を指します。</p> <p>②実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。ただし、為替ヘッジが必要と判断した場合は為替ヘッジを行うことがあります。</p>	
主な投資制限	当ファンド	<p>①株式への実質投資割合には制限を設けません。ただし、未上場株式および未登録株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。</p> <p>②同一銘柄の株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。</p> <p>③外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。</p>
	マザーファンド	<p>①株式への投資割合には制限を設けません。ただし、未上場株式および未登録株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。</p> <p>②同一銘柄の株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。</p> <p>③外貨建資産への投資割合には制限を設けません。</p>
分配方針	<p>毎決算時に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。</p> <p>①分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。</p> <p>②収益分配金額は、基準価額の水準および市況動向等を勘案して委託者が決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないこともあります。</p> <p>③留保益の運用については、特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。</p>	



PICTET

1805

## ピクテ・メジャー・ プレイヤーズ・ファンド (3ヵ月決算型)

### 運用報告書(全体版)

第55期(決算日：2021年1月12日)

第56期(決算日：2021年4月12日)

#### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、「ピクテ・メジャー・プレイヤーズ・ファンド(3ヵ月決算型)」は、2021年4月12日に第56期の決算を行いましたので、第55期から第56期までの運用状況をご報告申し上げます。

今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。

### ピクテ投信投資顧問株式会社

東京都千代田区丸の内2-2-1

お問い合わせ窓口

投資信託営業部

電話番号 03-3212-1805

受付時間：委託者の営業日の午前9時から午後5時まで

ホームページ：[www.pictet.co.jp](http://www.pictet.co.jp)

## ■最近5作成期の運用実績

決算期		基準価額			参考指数		株式 組入比率	純資産 総額
		(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率		期中 騰落率		
第24作成期	47期(2019年1月10日)	円	円	%		%	%	百万円
	48期(2019年4月10日)	10,815	50	△12.2	13,686	△12.4	97.3	4,470
第25作成期	49期(2019年7月10日)	12,361	50	14.8	15,540	13.5	97.3	4,986
	50期(2019年10月10日)	12,318	50	0.1	15,688	0.9	98.0	4,839
第26作成期	51期(2019年10月10日)	11,880	50	△3.1	15,126	△3.6	98.5	4,525
	52期(2020年1月10日)	13,616	50	15.0	17,244	14.0	98.9	4,964
第27作成期	53期(2020年4月10日)	11,091	50	△18.2	14,224	△17.5	97.5	3,932
	54期(2020年7月10日)	12,363	50	11.9	16,026	12.7	95.7	4,357
第28作成期	54期(2020年10月12日)	12,957	50	5.2	17,331	8.1	99.2	4,424
	55期(2021年1月12日)	14,352	50	11.2	19,121	10.3	98.5	4,771
	56期(2021年4月12日)	15,880	50	11.0	21,546	12.7	98.0	5,061

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」は、実質比率を記載しています。

(注3) 参考指数は、MSCI世界株価指数(税引後配当込み)を委託者が円換算し、設定日(2007年5月31日)を10,000として指数化したものです。

## ■当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年月日	基準価額		参考指数		株式 組入比率
			騰落率		騰落率	
第55期	(期首)2020年10月12日	円	%		%	%
	10月末	12,957	—	17,331	—	99.2
	11月末	11,961	△7.7	16,255	△6.2	97.2
	12月末	13,555	4.6	18,136	4.6	99.1
	(期末)2021年1月12日	13,984	7.9	18,646	7.6	98.7
第56期	(期首)2021年1月12日	14,402	11.2	19,121	10.3	98.5
	1月末	14,352	—	19,121	—	98.5
	2月末	14,196	△1.1	19,035	△0.4	98.0
	3月末	14,577	1.6	19,733	3.2	96.9
	(期末)2021年4月12日	15,491	7.9	20,940	9.5	98.6
		15,930	11.0	21,546	12.7	98.0

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は各期首比です。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」は、実質比率を記載しています。

(注3) 参考指数は、MSCI世界株価指数(税引後配当込み)を委託者が円換算し、設定日(2007年5月31日)を10,000として指数化したものです。

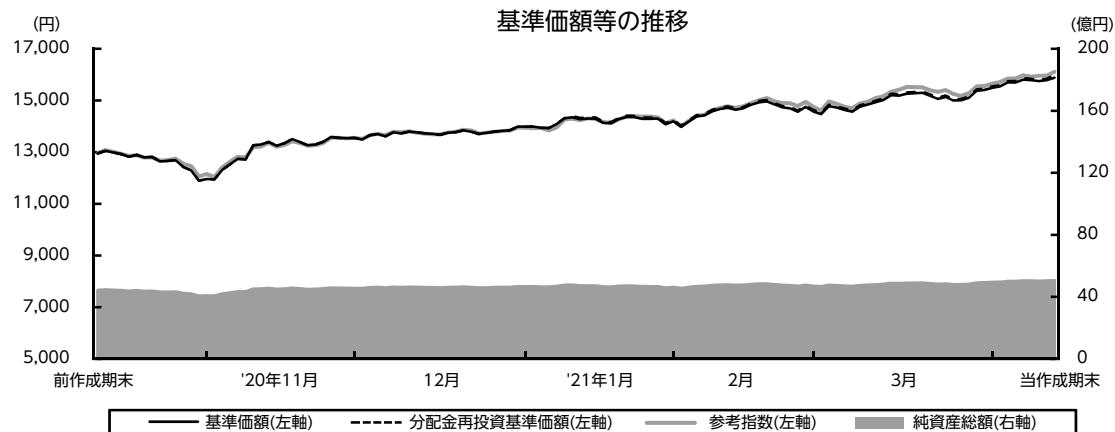
MSCI世界株価指数は、MSCI Inc.が開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。またMSCI Inc.は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

## ■当作成期中の運用状況と今後の運用方針（2020年10月13日から2021年4月12日まで）

### 1. 基準価額等の推移

当作成期の分配金再投資基準価額\*は、23.4%の上昇となりました。

\*「分配金再投資基準価額」は、購入時手数料等を考慮せず、税引前分配金を再投資した場合の評価額を表します。以下同じ。



\*参考指数は前作成期末の基準価額に合わせて指数化しています。

### ◇主な変動要因

- 上昇▲ ・実質的に組入れている株式の価格が上昇したこと
- 上昇▲ ・円に対して米ドルなどが上昇したこと

### 2. 投資環境

- 世界の株式市場は、前作成期末から10月末までは、欧州などで新型コロナウイルスの感染再拡大が懸念されたほか、米国の追加経済政策や米大統領選を巡る不透明感も意識され、下落しました。11月から12月にかけては、米大統領選でバイデン氏が勝利し政治的な不透明感が後退したことや、新型コロナウイルスワクチンの実用化への期待が高まったことなどを背景に上昇しました。2021年1月から2月は、新型コロナのワクチン接種の遅れへの懸念などから一時的に下落する局面もありましたが、米ジョージア州における上院決選投票で民主党が勝利し、追加経済対策への期待が高まったことなどからふたたび上昇しました。その後作成期末にかけては、米国長期金利の急上昇などをうけて下落に転じる局面もありましたが、米中の良好な経済指標や米バイデン政権による大規模経済対策への期待などから、さらに上昇しました。期を通じてみると世界の株式市場は上昇しました。
- 為替市場では、前作成期末から10月にかけては、欧州における新型コロナウイルスの感染拡大懸念が再び深刻化したことや、米国における追加経済対策を巡る不透明感などから米ドルは円に対して下落しました。11月から12月にかけても、米連邦公開市場委員会（FOMC）で金融緩和政策の継続が表明されたことなどから、米ドルは円に対して下落しました。2021年1月から作成期末にかけては、米国にてワクチン接種のペースが拡大されたことや1.9兆ドル規模の追加経済政策が成立したこと、米長期金利が上昇したことなどを背景に米ドルは円に対して上昇し、期を通じてみれば円安・米ドル高となりました。

### 3. 組入状況

当ファンドが主要投資対象とするピクテ・メジャー・プレイヤーズ・マザーファンド受益証券への投資比率を高位に維持してまいりました。実質組入外貨建資産については、為替ヘッジは行いませんでした。

#### <マザーファンドの組入状況>

主として世界各国の企業からメジャー・プレイヤー企業\*を選別し、個別企業のファンダメンタルズ分析により成長力があると判断されるメジャー・プレイヤー企業の株式に投資してまいりました。

\*メジャー・プレイヤー企業とは、世界的にブランド名が知られているうえに、強力なマーケティング・販売網を構築していることにより高い競争優位性を持つ企業を指します。(以下同じ。)

#### ◇組入上位10ヵ国・地域

##### 【前作成期末】

国・地域名	組入比率
米国	57.7%
英国	7.2%
ドイツ	6.3%
フランス	4.8%
スイス	4.4%
日本	4.2%
韓国	2.4%
デンマーク	2.3%
スウェーデン	2.2%
オランダ	1.8%



##### 【当作成期末】

国・地域名	組入比率
米国	59.1%
ドイツ	7.3%
英国	5.6%
日本	4.4%
スイス	3.5%
フランス	3.4%
スウェーデン	2.4%
オランダ	2.2%
韓国	2.1%
デンマーク	2.1%

#### ◇業種別組入比率

##### 【前作成期末】

業種名	組入比率
情報技術	27.0%
資本財・サービス	14.5%
ヘルスケア	14.4%
金融	10.6%
生活必需品	9.7%
一般消費財・サービス	8.3%
コミュニケーション・サービス	7.1%
素材	4.8%
エネルギー	1.7%
公益事業	1.6%



##### 【当作成期末】

業種名	組入比率
情報技術	24.7%
ヘルスケア	15.3%
資本財・サービス	12.6%
金融	12.4%
一般消費財・サービス	10.1%
コミュニケーション・サービス	8.2%
生活必需品	7.4%
素材	4.5%
エネルギー	1.9%
公益事業	1.5%

(注) 組入比率はマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。業種はGICS（世界産業分類基準）のセクターに基づき表示しています。

## ◇組入上位10銘柄

### 【前作成期末】

銘柄名	国名	業種名	組入比率
マイクロソフト	米国	ソフトウェア	4.6%
アップル	米国	コンピュータ・ 周辺機器	4.1%
アルファベット	米国	インタラクティブ・ メディアおよびサービス	3.8%
ロシュ・ ホールディング	スイス	医薬品	2.5%
VISA	米国	情報技術サービス	2.5%
サムスン電子	韓国	コンピュータ・ 周辺機器	2.4%
ナイキ	米国	繊維・ アパレル・贅沢品	2.2%
ウォルマート	米国	食品・ 生活必需品小売り	2.2%
ジョンソン・ エンド・ジョンソン	米国	医薬品	2.1%
ブラックロック	米国	資本市場	2.0%



### 【当作成期末】

銘柄名	国名	業種名	組入比率
マイクロソフト	米国	ソフトウェア	4.4%
アルファベット	米国	インタラクティブ・ メディアおよびサービス	4.2%
アップル	米国	コンピュータ・ 周辺機器	3.6%
VISA	米国	情報技術サービス	2.3%
ASMLホールディング	オランダ	半導体・ 半導体製造装置	2.2%
サムスン電子	韓国	コンピュータ・ 周辺機器	2.1%
ウォルマート	米国	食品・ 生活必需品小売り	2.1%
ロシュ・ ホールディング	スイス	医薬品	2.1%
DBSグループ・ ホールディングス	シンガ ポール	銀行	2.0%
ウォルト・ ディズニー	米国	娯楽	1.9%

(注) 組入比率はマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。業種はGICS（世界産業分類基準）の産業に基づき表示しています。

当作成期末の組入上位銘柄は、

- マイクロソフト : パソコン用OSシステムの世界シェア9割を占めるウィンドウズなどを手がける世界最大のソフトウェアメーカー。ゲーム分野なども手がける。
- アルファベット : グーグルを傘下にもつ持ち株会社。ウェブベースの検索、広告、地図などを子会社を通じて提供。人工知能（AI）や自動運転の研究・開発においても世界をリード。
- アップル : 1976年、個人向けコンピューターの製造・販売からスタート。携帯型音楽プレーヤーiPodシリーズ、スマートフォンiPhone、タブレット端末iPadなどを展開。
- VISA : クレジットカード会社。小売り電子支払ネットワーク事業とグローバルな金融サービスを手がける。金融機関、商店、消費者、企業、政府機関などが相互に行う決済ネットワークやデータの転送サービスを通して、グローバルな商取引を提供する。
- ASMLホールディング : 半導体製造装置の世界的大手企業。特に露光装置（シリコンウェーハ上に電子回路パターンを焼き付ける装置）の開発・製造・販売する。

などとなりました。

## 4. 収益分配金

当作成期中の収益分配は、基準価額の水準および市況動向等を勘案して決定しました。各決算期の分配金の計算過程につきましては、11ページをご覧ください。

なお、収益分配にあてなかった留保益の運用については、特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

### ◇分配金および分配原資の内訳

(単位：円・%、1万口当たり、税引前)

項目	第55期	第56期
	自 2020年10月13日 至 2021年 1月12日	自 2021年 1月13日 至 2021年 4月12日
当期分配金	50	50
(対基準価額比率)	0.347	0.314
当期の収益	50	50
当期の収益以外	—	—
翌期繰越分配対象額	4,761	6,288

(注1) 対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、当ファンドの収益率とは異なります。

(注2) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は小数点以下を切捨てて表示しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## 5. 今後の運用方針

ピクテ・メジャー・プレイヤーズ・マザーファンド受益証券への投資を通じて、主として世界のメジャー・プレイヤー企業の株式に投資してまいります。

実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行わない方針です。

### <マザーファンド>

中長期的に見ると、メジャー・プレイヤー企業は①世界的なブランド力により相対的に高い競争優位性を持つこと、②大量生産・大量販売により高い収益性を達成できる傾向があること、さらに③グローバルに事業を展開しているため企業規模が大きく、地理的にも新興国を含めたより広い市場を有していること、といった点でその他の企業群に比べて優位性を持っています。こうした強みから、メジャー・プレイヤー企業の収益は企業全体の平均を上回って拡大していく潜在力があると考えます。メジャー・プレイヤー企業の中でも、投資タイミングとして最適と考えられる銘柄などを厳選した運用を行う方針です。

## ■ 1万口（元本10,000円）当たりの費用明細

項目	当作成期(第55期～第56期) (2020年10月13日～2021年4月12日)		項目の概要
	金額	比率	
平均基準価額	13,960円	—	作成期中の平均基準価額（月末値の平均値）です。
(a) 信託報酬 (投信会社)	115円 (54)	0.823% (0.384)	(a) 信託報酬＝作成期中の平均基準価額×信託報酬率 ・ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、各種情報提供等、基準価額の算出等の対価 ・購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続等の対価 ・ファンドの財産の保管・管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(販売会社)	(54)	(0.384)	
(受託会社)	(8)	(0.055)	
(b) 売買委託手数料 (株式会社)	2 (2)	0.014 (0.014)	(b) 売買委託手数料＝作成期中の売買委託手数料÷作成期中の平均受益権口数 ・売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有価証券取引税 (株式会社)	1 (1)	0.007 (0.007)	(c) 有価証券取引税＝作成期中の有価証券取引税÷作成期中の平均受益権口数 ・有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) その他費用 (保管費用)	7 (4)	0.048 (0.026)	(d) その他費用＝作成期中のその他費用÷作成期中の平均受益権口数 ・保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用 ・監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 ・その他は、目論見書および運用報告書等法定の開示書類の作成等に要する費用その他信託事務の処理等に要する費用
(監査費用)	(1)	(0.004)	
(その他)	(2)	(0.018)	
合計	125	0.892	

(注1) 上記の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、設定・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、各項目毎に小数第3位未満は四捨五入しています。

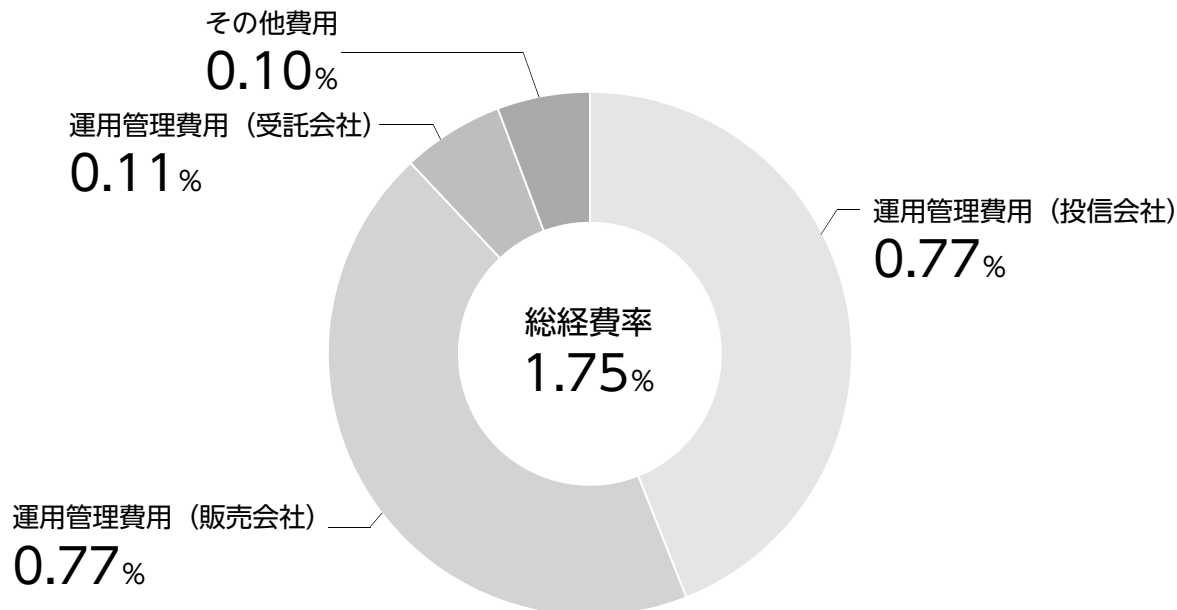
(注3) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注4) 各金額の円未満は四捨五入しています。

## (参考情報)

### ■総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.75%**です。



(注1) 上記の費用は、「1万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。



## ■親投資信託受益証券の設定、解約状況 (2020年10月13日から2021年4月12日まで)

決算期	第55期～第56期			
	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
	千口	千円	千口	千円
ピクテ・メジャー・プレイヤーズ・マザーファンド	7,385	15,500	186,981	411,640

(注) 単位未満は切り捨てています。

## ■親投資信託における株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	第55期～第56期
(a) 過去6カ月の株式売買金額	5,804,441千円
(b) 過去6カ月の平均組入株式時価総額	12,512,215千円
(c) 売買高比率(a)/(b)	0.46

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注2) 単位未満は切り捨てています。

## ■親投資信託における主要な売買銘柄 (2020年10月13日から2021年4月12日まで)

### 株式

第55期～第56期							
買付				売付			
銘柄	株数	金額	平均単価	銘柄	株数	金額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
SIEMENS HEALTHINEERS AG(ユーロ・ドイツ)	43	215,513	5,004	ELI LILLY & CO(アメリカ)	9	144,108	15,107
MERCK & CO. INC.(アメリカ)	24	208,294	8,380	DANONE(ユーロ・フランス)	17	132,593	7,431
ACTIVISION BLIZZARD INC(アメリカ)	16	159,968	9,593	SAMSUNG ELECTR-GDR REGS 144A(アメリカ)	0.713	124,394	174,466
ZOETIS INC(アメリカ)	9	157,375	17,301	GOOGLE INC-CL C(アメリカ)	0.65	118,300	182,000
SHENZHOU INTERNATIONAL GROUP(香港)	77	145,109	1,862	NOKIA OYJ(ユーロ・フィンランド)	293	108,185	367
GARMIN LTD(アメリカ)	10	144,375	14,194	SAFRAN SA(ユーロ・フランス)	7	100,834	13,466
AKAMAI TECHNOLOGIES INC(アメリカ)	12	135,407	10,824	VODAFONE GROUP PLC(イギリス)	568	95,101	167
WALMART INC(アメリカ)	5	74,599	14,890	APPLE INC(アメリカ)	7	94,644	12,770
STATE STREET CORP(アメリカ)	9	74,375	7,464	BLACKROCK INC(アメリカ)	1	92,790	70,832
DBS GROUP HOLDINGS LTD(シンガポール)	31	60,776	1,947	DIAGEO PLC(イギリス)	21	90,517	4,119

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) 単位未満は切り捨てています。ただし、単位未満の場合は小数で記載しています。

## ■利害関係人との取引状況等 (2020年10月13日から2021年4月12日まで)

該当事項はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人をいいます。

## ■自社による当ファンドの設定・解約状況 (2020年10月13日から2021年4月12日まで)

該当事項はありません。

## ■特定資産の価格等の調査 (2020年10月13日から2021年4月12日まで)

該当事項はありません。

## ■組入資産の明細 (2021年4月12日現在)

### 親投資信託残高

種類	第27作成期末 (第54期末)	第28作成期末 (第56期末)	
	口数	口数	評価額
	千口	千口	千円
ピクテ・メジャー・プレイヤーズ・マザーファンド	2,209,552	2,029,957	5,037,542

(注) 単位未満は切り捨てています。

## ■投資信託財産の構成 (2021年4月12日現在)

項目	第28作成期末(第56期末)	
	評価額	比率
	千円	%
ピクテ・メジャー・プレイヤーズ・マザーファンド	5,037,542	98.8
コール・ローン等、その他	60,254	1.2
投資信託財産総額	5,097,796	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切り捨てています。

(注2) ピクテ・メジャー・プレイヤーズ・マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産(13,674,431千円)の投資信託財産総額(14,454,127千円)に対する比率は94.6%です。

(注3) ピクテ・メジャー・プレイヤーズ・マザーファンドにおける外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当作成期末における邦貨換算レートは、1米ドル=109.75円、1英ポンド=150.49円、1ユーロ=130.60円、1スイスフラン=118.61円、1スウェーデンクローネ=12.85円、1デンマーククローネ=17.56円、1香港ドル=14.11円、1シンガポールドル=81.80円、1南アフリカランド=7.51円です。

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2021年1月12日) (2021年4月12日)現在

項目	第55期末	第56期末
<b>(A)資産</b>	<b>4,810,749,829円</b>	<b>5,097,796,853円</b>
コール・ローン等	57,914,902	60,094,644
ピクテ・メジャー・プレイヤーズ・マザーファンド(評価額)	4,749,384,927	5,037,542,209
未収入金	3,450,000	160,000
<b>(B)負債</b>	<b>39,380,690</b>	<b>36,063,871</b>
未払収益分配金	16,622,241	15,937,675
未払解約金	3,587,017	183,334
未払信託報酬	18,722,788	19,476,314
未払利息	158	164
その他未払費用	448,486	466,384
<b>(C)純資産総額(A-B)</b>	<b>4,771,369,139</b>	<b>5,061,732,982</b>
元本	3,324,448,222	3,187,535,138
次期繰越損益金	1,446,920,917	1,874,197,844
<b>(D)受益権総口数</b>	<b>3,324,448,222口</b>	<b>3,187,535,138口</b>
1万口当たり基準価額(C/D)	14,352円	15,880円

<注記事項(当運用報告書作成時点では、監査未了です。)>

(貸借対照表関係)

(注1) 当ファンドの第55期首元本額は3,414,935,662円、第55～56期中追加設定元本額は28,929,733円、第55～56期中一部解約元本額は256,330,257円です。

(注2) 1口当たり純資産額は、第55期末1.4352円、第56期末1.5880円です。

## ■損益の状況

第55期(自2020年10月13日 至2021年1月12日)

第56期(自2021年1月13日 至2021年4月12日)

項目	第55期	第56期
<b>(A)配当等収益</b>	<b>△ 5,406円</b>	<b>△ 5,438円</b>
支払利息	△ 5,406	△ 5,438
<b>(B)有価証券売買損益</b>	<b>498,497,671</b>	<b>522,622,429</b>
売買益	506,735,543	526,596,261
売買損	△ 8,237,872	△ 3,973,832
<b>(C)信託報酬等</b>	<b>△ 19,171,487</b>	<b>△ 19,942,914</b>
<b>(D)当期損益金(A+B+C)</b>	<b>479,320,778</b>	<b>502,674,077</b>
<b>(E)前期繰越損益金</b>	<b>1,024,087,942</b>	<b>1,423,263,705</b>
<b>(F)追加信託差損益金</b>	<b>△ 39,865,562</b>	<b>△ 35,802,263</b>
(配当等相当額)	( 96,132,131)	( 94,479,760)
(売買損益相当額)	(△ 135,997,693)	(△ 130,282,023)
<b>(G)計(D+E+F)</b>	<b>1,463,543,158</b>	<b>1,890,135,519</b>
<b>(H)収益分配金</b>	<b>△ 16,622,241</b>	<b>△ 15,937,675</b>
次期繰越損益金(G+H)	1,446,920,917	1,874,197,844
追加信託差損益金	△ 39,865,562	△ 35,802,263
(配当等相当額)	( 96,147,875)	( 94,484,477)
(売買損益相当額)	(△ 136,013,437)	(△ 130,286,740)
分配準備積立金	1,486,786,479	1,910,000,107

(注1) 損益の状況の中で**(B)有価証券売買損益**は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で**(C)信託報酬等**には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で**(F)追加信託差損益金**とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 第55期計算期間末における費用控除後の配当等収益(14,272,382円)、費用控除後の有価証券等損益額(267,060,202円)、信託約款に規定する収益調整金(96,147,875円)および分配準備積立金(1,222,076,136円)より分配対象収益は1,599,556,595円(10,000口当たり4,811円)であり、うち16,622,241円(10,000口当たり50円)を分配金額としています。

(注5) 第56期計算期間末における費用控除後の配当等収益(16,458,182円)、費用控除後の有価証券等損益額(486,215,895円)、信託約款に規定する収益調整金(94,484,477円)および分配準備積立金(1,423,263,705円)より分配対象収益は2,020,422,259円(10,000口当たり6,338円)であり、うち15,937,675円(10,000口当たり50円)を分配金額としています。

(注6) 主要投資対象であるマザーファンドにおいて、信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用当該マザーファンドに係る信託財産の純資産総額のうち、当ファンドに対応する部分の年率0.525%以内の額

## ＜分配金のお知らせ＞

当作成期中の収益分配は、基準価額の水準および市況動向等を勘案して決定しました。各決算期の分配金および分配金の計算過程は以下の通りです。なお、収益分配にあてなかった留保益の運用については、特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

	第55期	第56期
1万口当たり分配金	50円	50円
費用控除後の配当等収益	14,272,382円	16,458,182円
費用控除後、繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益	267,060,202円	486,215,895円
収益調整金	96,147,875円	94,484,477円
分配準備積立金	1,222,076,136円	1,423,263,705円
分配対象収益 (1万口当たり)	1,599,556,595円 (4,811円)	2,020,422,259円 (6,338円)
分配金額 (1万口当たり)	16,622,241円 (50円)	15,937,675円 (50円)

- ◇ 分配金を再投資する場合  
お手取り分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。
- ◇ 分配金をお支払いする場合  
分配金のお支払いは、各決算日から起算して5営業日までに開始いたします。
- ◇ 分配金は普通分配金に課税され、個人の受益者の場合、源泉徴収の税率は20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）となります。（原則として、確定申告は不要です。）  
法人の受益者の場合、源泉徴収の税率は15.315%（所得税15%および復興特別所得税0.315%）となります。  
(注) 当作成期末現在で適用される内容であり、税制が改正された場合等は変更される場合があります。外貨建資産への投資により外国税額控除の適用となった場合には、分配時の税金が上記と異なる場合があります。
- ◇ 元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

## ＜お知らせ＞

該当事項はありません。

# ピクテ・メジャー・プレイヤーズ・マザーファンド

## 運用状況のご報告

第14期（決算日：2021年4月12日）  
（計算期間：2020年4月11日～2021年4月12日）

### 受益者のみなさまへ

「ピクテ・メジャー・プレイヤーズ・マザーファンド」は、「ピクテ・コア・エクイティ・ファンド（適格機関投資家専用）」、「ピクテ・メジャー・プレイヤーズ・ファンド（3ヵ月決算型）」、「ピクテ・グローバル・メジャー株式ファンド（適格機関投資家専用）」、「iTrust世界株式」および「ピクテ世界株式ファンド（適格機関投資家専用）」が投資対象とするマザーファンドで、信託財産の実質的な運用を行っております。

以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第14期の運用状況をご報告申し上げます。

●当マザーファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行うことを基本とします。
主要投資対象	世界のメジャー・プレイヤー企業の株式
主な投資制限	株式への投資割合…制限を設けません。 外貨建資産への投資割合…制限を設けません。

## ■最近5期の運用実績

決算期	基準価額		参考指数		株式 組入比率	純資産 総額
		期中 騰落率		期中 騰落率		
	円	%		%	%	百万円
10期(2017年4月10日)	14,241	15.2	12,904	18.9	99.1	13,366
11期(2018年4月10日)	16,201	13.8	14,067	9.0	98.6	13,524
12期(2019年4月10日)	18,085	11.6	15,540	10.5	97.8	13,399
13期(2020年4月10日)	16,773	△ 7.3	14,224	△ 8.5	97.9	13,687
14期(2021年4月12日)	24,816	48.0	21,546	51.5	98.5	14,437

(注) 参考指数は、MSCI世界株価指数（税引後配当込み）を委託者が円換算し、設定日（2007年5月31日）を10,000として指数化したものです。

## ■当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		参考指数		株式 組入比率
		騰落率		騰落率	
(期首)	円	%		%	%
2020年4月10日	16,773	—	14,224	—	97.9
4月末	17,525	4.5	14,718	3.5	98.1
5月末	18,162	8.3	15,393	8.2	97.9
6月末	18,574	10.7	15,646	10.0	97.3
7月末	18,772	11.9	16,095	13.1	95.5
8月末	19,954	19.0	17,311	21.7	97.4
9月末	19,305	15.1	16,722	17.6	97.9
10月末	18,407	9.7	16,255	14.3	97.7
11月末	20,900	24.6	18,136	27.5	99.4
12月末	21,594	28.7	18,646	31.1	98.9
2021年1月末	22,033	31.4	19,035	33.8	98.4
2月末	22,656	35.1	19,733	38.7	97.2
3月末	24,116	43.8	20,940	47.2	98.8
(期末)					
2021年4月12日	24,816	48.0	21,546	51.5	98.5

(注1) 騰落率は期首比です。

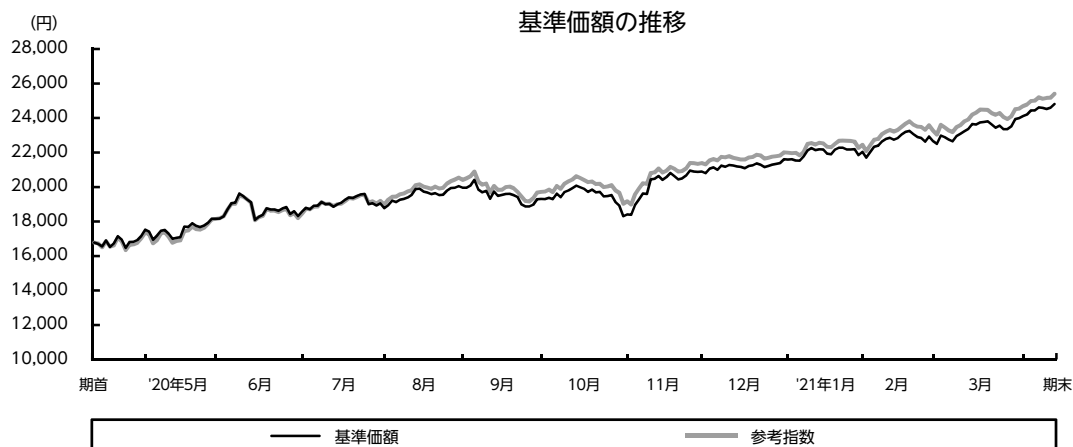
(注2) 参考指数は、MSCI世界株価指数（税引後配当込み）を委託者が円換算し、設定日（2007年5月31日）を10,000として指数化したものです。

MSCI世界株価指数は、MSCI Inc.が開発した指数です。同指数に対する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。またMSCI Inc.は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

## ■当期中の運用状況と今後の運用方針（2020年4月11日から2021年4月12日まで）

### 1. 基準価額等の推移

当期の基準価額は、48.0%の上昇となりました。



※参考指数は期首の基準価額に合わせて指数化しています。

### ◇主な変動要因

- 上昇▲ ・組入れている株式の価格が上昇したこと
- 上昇▲ ・円に対して米ドルやユーロなどが上昇したこと

### 2. 投資環境

- 世界の株式市場は、期首から5月にかけて、欧米の一部地域で新型コロナウイルスの感染拡大ペースに減速が見られたことや、各国の大規模な金融・財政政策によって景気回復への期待が高まったことなどを背景に上昇しました。6月から8月にかけては、新型コロナウイルス感染再拡大への懸念が根強くあったものの、欧米の一部の経済指標が予想を上回る改善を示したことや、新型コロナウイルスのワクチン開発への期待が高まったこと、米連邦準備制度理事会（FRB）パウエル議長が低金利環境の長期化を示唆したことなどを背景に上昇となりました。その後、欧州などで新型コロナウイルスの感染再拡大への懸念が再燃し株価を下押しする局面もありましたが、米国における追加経済対策が選挙前に成立するとの期待などから下げ幅を削りました。10月末にかけては、欧州などで新型コロナウイルスの感染再拡大が懸念されたほか、米国の追加経済政策や米大統領選を巡る不透明感も意識され、下落しました。11月から12月にかけては、米大統領選でバイデン氏が勝利し政治的な不透明感が後退したことや、新型コロナウイルスワクチンの実用化への期待が高まった

ことなどを背景に上昇しました。2021年1月から2月は、新型コロナのワクチン接種の遅れへの懸念などから一時的に下落する局面もありましたが、米ジョージア州における上院決選投票で民主党が勝利し、追加経済対策への期待が高まったことなどからふたたび上昇しました。その後期末にかけては、米国長期金利の急上昇などをうけて下落に転じる局面もありましたが、米中の良好な経済指標や米バイデン政権による大規模経済対策への期待などから、さらに上昇しました。期を通じてみると世界の株式市場は上昇しました。

- ・為替市場では、期首から7月にかけて、米国の財政政策拡大への期待などから一時的に円安・米ドル高が進行する場面もありましたが、新型コロナウイルスの感染拡大に収束の兆しが見えない中、6月の米連邦公開市場委員会（FOMC）で長期的な金融緩和姿勢が示されたことなどから円高・米ドル安となりました。その後、米国における追加経済対策を巡る不透明感などから乱高下しながらも概ね横ばいに推移しました。10月にかけては、欧州における新型コロナウイルスの感染拡大懸念が再び深刻化したことや、米国における追加経済対策を巡る不透明感などから米ドルは円に対して下落しました。11月から12月にかけても、米FOMCで金融緩和政策の継続が表明されたことなどから、米ドルは円に対して下落しました。2021年1月から期末にかけては、米国にてワクチン接種のペースが拡大されたことや1.9兆ドル規模の追加経済政策が成立したこと、米長期金利が上昇したことなどを背景に米ドルは円に対して上昇し、期を通じてみれば円安・米ドル高となりました。

### 3. 組入状況

主として世界各国の企業からメジャー・プレイヤー企業\*を選別し、個別企業のファンダメンタルズ分析により成長力があると判断されるメジャー・プレイヤー企業の株式に投資してまいりました。

\*メジャー・プレイヤー企業とは、世界的にブランド名が知られているうえに、強力なマーケティング・販売網を構築していることにより高い競争優位性を持つ企業を指します。（以下同じ。）

#### ◇組入上位10ヵ国・地域

##### 【期首】

国・地域名	組入比率
米国	56.0%
英国	9.0%
ドイツ	5.6%
フランス	5.0%
日本	4.4%
スイス	4.3%
スウェーデン	1.9%
デンマーク	1.9%
スペイン	1.8%
韓国	1.8%



##### 【期末】

国・地域名	組入比率
米国	59.1%
ドイツ	7.3%
英国	5.6%
日本	4.4%
スイス	3.5%
フランス	3.4%
スウェーデン	2.4%
オランダ	2.2%
韓国	2.1%
デンマーク	2.1%

(注) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。



## ◇業種別組入比率

### 【期首】

業種名	組入比率
情報技術	22.0%
ヘルスケア	16.0%
資本財・サービス	13.8%
金融	11.7%
生活必需品	10.1%
一般消費財・サービス	7.3%
コミュニケーション・サービス	6.7%
素材	4.9%
エネルギー	4.0%
公益事業	1.4%



### 【期末】

業種名	組入比率
情報技術	24.7%
ヘルスケア	15.3%
資本財・サービス	12.6%
金融	12.4%
一般消費財・サービス	10.1%
コミュニケーション・サービス	8.2%
生活必需品	7.4%
素材	4.5%
エネルギー	1.9%
公益事業	1.5%

(注) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。業種はGICS（世界産業分類基準）のセクターに基づき表示しています。

## ◇組入上位10銘柄

### 【期首】

銘柄名	国名	業種名	組入比率
マイクロソフト	米国	ソフトウェア	4.6%
アルファベット	米国	インタラクティブ・メディアおよびサービス	3.3%
アップル	米国	コンピュータ・周辺機器	2.8%
ロシュ・ホールディング	スイス	医薬品	2.5%
VISA	米国	情報技術サービス	2.5%
ジョンソン・エンド・ジョンソン	米国	医薬品	2.4%
イーライリリー・アンド・カンパニー	米国	医薬品	2.2%
グラクソ・スミスクライン	英国	医薬品	2.2%
ウォルマート	米国	食品・生活必需品小売り	2.1%
インテル	米国	半導体・半導体製造装置	1.9%



### 【期末】

銘柄名	国名	業種名	組入比率
マイクロソフト	米国	ソフトウェア	4.4%
アルファベット	米国	インタラクティブ・メディアおよびサービス	4.2%
アップル	米国	コンピュータ・周辺機器	3.6%
VISA	米国	情報技術サービス	2.3%
ASMLホールディング	オランダ	半導体・半導体製造装置	2.2%
サムスン電子	韓国	コンピュータ・周辺機器	2.1%
ウォルマート	米国	食品・生活必需品小売り	2.1%
ロシュ・ホールディング	スイス	医薬品	2.1%
DBSグループ・ホールディングス	シンガポール	銀行	2.0%
ウォルト・ディズニー	米国	娯楽	1.9%

(注) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。業種はGICS（世界産業分類基準）の産業に基づき表示しています。

期末の組入上位銘柄は、

- － マイクロソフト : パソコン用OSシステムの世界シェア9割を占めるウィンドウズなどを手がける世界最大のソフトウェアメーカー。ゲーム分野なども手がける。
- － アルファベット : グーグルを傘下にもつ持ち株会社。ウェブベースの検索、広告、地図などを子会社を通じて提供。人工知能 (AI) や自動運転の研究・開発においても世界をリード。
- － アップル : 1976年、個人向けコンピューターの製造・販売からスタート。携帯型音楽プレーヤーiPodシリーズ、スマートフォンiPhone、タブレット端末iPadなどを展開。
- － VISA : クレジットカード会社。小売り電子支払ネットワーク事業とグローバルな金融サービスを手がける。金融機関、商店、消費者、企業、政府機関などが相互に行う決済ネットワークやデータの転送サービスを通して、グローバルな商取引を提供する。
- － ASMLホールディング : 半導体製造装置の世界的大手企業。特に露光装置(シリコンウェーハ上に電子回路パターンを焼き付ける装置)の開発・製造・販売する。

などとなりました。

#### 4. 今後の運用方針

中長期的に見ると、メジャー・プレイヤー企業は①世界的なブランド力により相対的に高い競争優位性を持つこと、②大量生産・大量販売により高い収益性を達成できる傾向があること、さらに③グローバルに事業を展開しているため企業規模が大きく、地理的にも新興国を含めたより広い市場を有していること、といった点でその他の企業群に比べて優位性を持っています。こうした強みから、メジャー・プレイヤー企業の収益は企業全体の平均を上回って拡大していく潜在力があると考えます。メジャー・プレイヤー企業の中でも、投資タイミングとして最適と考えられる銘柄などを厳選した運用を行う方針です。

## ■ 1万口（元本10,000円）当たりの費用明細

項目	当期 (2020年4月11日~2021年4月12日)		項目の概要
	金額	比率	
平均基準価額	20,166円	—	期中の平均基準価額（月末値の平均値）です。
(a) 売買委託手数料 (株 式)	4円 (4)	0.021% (0.021)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ・ 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有価証券取引税 (株 式)	2 (2)	0.012 (0.012)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ・ 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) その他費用 (保 管 費 用)  (そ の 他)	11 (10) (0)	0.052 (0.050) (0.002)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 ・ 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用 ・ その他は、信託事務の処理等に要するその他の費用
合計	17	0.085	

(注1) 上記の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、設定・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、各項目毎に小数第3位未満は四捨五入しています。

(注3) 各金額の円未満は四捨五入しています。

■当期中の売買および取引の状況 (2020年4月11日から2021年4月12日まで)

株式

		買付		売付		
		株数	金額	株数	金額	
国内	上場	千株 8	千円 61,274	千株 29	千円 274,564	
	アメリカ	百株 2,405 (495)	千米ドル 20,639 (82)	百株 4,090 (4)	千米ドル 42,487 (88)	
外国	イギリス	348 (266)	千英ポンド 491 (94)	9,411	千英ポンド 4,455	
	ユーロ	ドイツ	571	千ユーロ 2,435	828 (-)	千ユーロ 2,886 (93)
		フランス	321	1,756	1,343	4,956
		オランダ	1	48	26	949
		フィンランド	-	-	3,593	1,103
	スイス	39	千スイスフラン 815	114	千スイスフラン 1,926	
	スウェーデン	384	千スウェーデンクローネ 3,152	882	千スウェーデンクローネ 9,538	
	デンマーク	4	千デンマーククローネ 353	162	千デンマーククローネ 8,562	
	香港	779	千香港ドル 10,818	1,529	千香港ドル 7,934	
	シンガポール	312 (9)	千シンガポールドル 761 (19)	476	千シンガポールドル 1,042	
南アフリカ	14	千南アフリカランド 4,542	45	千南アフリカランド 14,304		

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) 単位未満は切り捨てています。

(注3) ( )内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれていません。

## ■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
(a) 期中の株式売買金額	10,603,068千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	12,722,683千円
(c) 売買高比率(a)/(b)	0.83

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注2) 単位未満は切り捨てています。

## ■主要な売買銘柄 (2020年4月11日から2021年4月12日まで)

### 株式

買付				売付			
銘柄	株数	金額	平均単価	銘柄	株数	金額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
AKAMAI TECHNOLOGIES INC(アメリカ)	23	260,006	11,189	ELI LILLY & CO(アメリカ)	19	312,563	16,114
MEDTRONIC PLC(アメリカ)	21	229,291	10,457	MICROSOFT CORP(アメリカ)	13	280,843	21,216
SIEMENS HEALTHINEERS AG(ユーロ・ドイツ)	43	215,513	5,004	GOOGLE INC-CL C(アメリカ)	1	214,559	164,792
MERCK & CO. INC.(アメリカ)	24	208,329	8,381	GILEAD SCIENCES INC(アメリカ)	24	184,861	7,455
WORLDLINE SA(ユーロ・フランス)	20	183,878	9,089	APPLE INC(アメリカ)	9	181,361	18,549
ACTIVISION BLIZZARD INC(アメリカ)	16	160,280	9,612	JOHNSON & JOHNSON(アメリカ)	11	180,853	16,288
ZOETIS INC(アメリカ)	9	157,375	17,301	SAMSUNG ELECTR-GDR REGS 144A(アメリカ)	1	178,132	153,298
SHENZHOU INTERNATIONAL GROUP(香港)	77	145,109	1,862	BLACKROCK INC(アメリカ)	2	172,571	63,421
GARMIN LTD(アメリカ)	10	144,375	14,194	DANONE(ユーロ・フランス)	22	165,468	7,396
WALMART INC(アメリカ)	6	93,933	14,345	NIKE INC CL-B(アメリカ)	11	141,448	11,889

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) 単位未満は切り捨てています。

## ■利害関係人との取引状況等 (2020年4月11日から2021年4月12日まで)

該当事項はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人をいいます。

## ■特定資産の価格等の調査 (2020年4月11日から2021年4月12日まで)

該当事項はありません。

## ■組入資産の明細 (2021年4月12日現在)

### (1) 国内株式 上場株式

銘柄		期首(前期末)	当期末	
		株数	株数	評価額
		千株	千株	千円
<b>医薬品(31.6%)</b>				
塩野義製薬		40.2	35	201,425
<b>電気機器(68.4%)</b>				
ソニーグループ		31.4	19.9	242,282
ファナック		11	7	193,200
合計	株数・金額	82	61	636,907
	銘柄数<比率>	3銘柄	3銘柄	<4.4%>

(注1) 銘柄欄の( )内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率です。

(注2) 評価額欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率です。

(注3) 評価額の単位未満は切り捨てています。

(注4) -印は組入れがありません。

### (2) 外国株式 上場・登録株式

銘柄	期首(前期末)	当期末		業種等	
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額		邦貨換算金額
(アメリカ…ニューヨーク市場)	百株	百株	千米ドル	千円	
AMETEK INC	220	174	2,288	251,179	資本財
BLACKROCK INC	43	27	2,198	241,308	各種金融
CARRIER GLOBAL CORP	128	-	-	-	資本財
CHEVRON CORP	188	112	1,158	127,141	エネルギー
CITIGROUP INC	204	196	1,420	155,885	銀行
COLGATE-PALMOLIVE CO	303	237	1,891	207,627	家庭用品・パーソナル用品
CONOCOPHILLIPS	420	254	1,304	143,143	エネルギー
THE WALT DISNEY CO.	191	132	2,494	273,804	メディア・娯楽
ECOLAB INC	106	79	1,753	192,475	素材
FORTIVE CORP	198	133	944	103,656	資本財
HONEYWELL INTERNATIONAL INC	135	97	2,208	242,409	資本財
INTL BUSINESS MACHINES CORP	170	151	2,058	225,962	ソフトウェア・サービス
JPMORGAN CHASE & CO	226	158	2,473	271,460	銀行
JOHNSON & JOHNSON	212	135	2,177	238,947	医薬・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ESTEE LAUDER COMPANIES-CL A	70	41	1,241	136,211	家庭用品・パーソナル用品
ELI LILLY & CO	193	-	-	-	医薬・バイオテクノロジー・ライフサイエンス

銘柄	期首(前期末)	当期末			業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ…ニューヨーク市場)	百株	百株	千米ドル	千円	
MARSH & MCLENNAN COS	178	106	1,346	147,816	保険
MERCK & CO. INC.	—	242	1,846	202,700	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
NIKE INC CL-B	264	149	2,021	221,914	耐久消費財・アパレル
OTIS WORLDWIDE CORP	141	212	1,504	165,134	資本財
PALO ALTO NETWORKS INC	83	43	1,527	167,589	ソフトウェア・サービス
RAYTHEON TECHNOLOGIES CORP	128	—	—	—	資本財
STATE STREET CORP	207	211	1,827	200,544	各種金融
3M CO	107	71	1,422	156,111	資本財
VISA INC-CLASS A SHARES	178	133	2,970	326,052	ソフトウェア・サービス
WALMART INC	214	198	2,770	304,101	食品・生活必需品小売り
ZOETIS INC	—	90	1,453	159,576	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
LINDE PLC	110	73	2,104	231,019	素材
MEDTRONIC PLC	—	150	1,834	201,324	ヘルスケア機器・サービス
APTIV PLC	206	138	1,973	216,577	自動車・自動車部品
(アメリカ…米国店頭市場)					
ACTIVISION BLIZZARD INC	—	162	1,555	170,691	メディア・娯楽
AKAMAI TECHNOLOGIES INC	—	202	2,100	230,479	ソフトウェア・サービス
ALPHABET INC-CL C	34	24	5,524	606,365	メディア・娯楽
AMGEN INC	103	68	1,695	186,119	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
APPLE INC	130	359	4,786	525,331	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
GILEAD SCIENCES INC	247	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
GRIFOLS SA-ADR	1,169	1,143	2,058	225,882	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
INTEL CORP	423	260	1,778	195,184	半導体・半導体製造装置
MICROSOFT CORP	354	227	5,823	639,090	ソフトウェア・サービス
PEPSICO INC	165	130	1,857	203,881	食品・飲料・タバコ
QUALCOMM INC	238	144	2,035	223,421	半導体・半導体製造装置
STARBUCKS CORP	157	95	1,086	119,221	消費者サービス
GARMIN LTD	—	101	1,400	153,654	耐久消費財・アパレル
(アメリカ…ロンドン国際市場)					
SAMSUNG ELECTR-GDR REGS 144A	22	15	2,796	306,940	半導体・半導体製造装置 テクノロジー・ハードウェアおよび機器
通貨小計	株数・金額 銘柄数<比率>	7,883 38	6,690 40	84,719 —	9,297,941 <64.4%>
(イギリス…英国市場)			千英ポンド		
DIAGEO PLC	272	—	—	—	食品・飲料・タバコ
PRUDENTIAL PLC	1,338	728	1,134	170,801	保険
GLAXOSMITHKLINE PLC	1,425	1,256	1,657	249,450	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス

銘柄		期首(前期末)	当期末		業種等		
			株数	株数		評価額	
						外貨建金額	邦貨換算金額
(イギリス・・・英国市場)		百株	百株	千英ポンド	千円		
ROYAL DUTCH SHELL PLC-B SHS		611	—	—	—	エネルギー	
RELX PLC		772	523	1,000	150,494	商業・専門サービス	
VODAFONE GROUP PLC		6,884	—	—	—	電気通信サービス	
通貨小計	株数・金額 銘柄数<比率>	11,304 6	2,508 3	3,792 —	570,746 <4.0%>		
(ユーロ・・・ドイツ)				千ユーロ			
CONTINENTAL AG		90	61	678	88,552	自動車・自動車部品	
RWE AG		625	488	1,685	220,145	公益事業	
SAP SE		182	166	1,872	244,591	ソフトウェア・サービス	
DEUTSCHE TELEKOM AG-REG		973	653	1,073	140,191	電気通信サービス	
SIEMENS HEALTHINEERS AG		—	380	1,799	234,955	ヘルスケア機器・サービス	
COVESTRO AG		313	178	997	130,319	素材	
国小計	株数・金額 銘柄数<比率>	2,187 5	1,929 6	8,106 —	1,058,754 <7.3%>		
(ユーロ・・・フランス)							
SCHNEIDER ELECTRIC SE		163	98	1,333	174,115	資本財	
SOCIETE GENERALE SA		483	—	—	—	銀行	
AXA SA		565	481	1,132	147,860	保険	
SAFRAN SA		94	—	—	—	資本財	
TOTAL SE		248	—	—	—	エネルギー	
DANONE		220	—	—	—	食品・飲料・タバコ	
WORLDLINE SA		—	173	1,282	167,454	ソフトウェア・サービス	
国小計	株数・金額 銘柄数<比率>	1,775 6	753 3	3,747 —	489,430 <3.4%>		
(ユーロ・・・オランダ)							
ASML HOLDING NV		70	44	2,402	313,804	半導体・半導体製造装置	
国小計	株数・金額 銘柄数<比率>	70 1	44 1	2,402 —	313,804 <2.2%>		
(ユーロ・・・フィンランド)							
NOKIA OYJ		3,593	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
国小計	株数・金額 銘柄数<比率>	3,593 1	— —	— —	— <—%>		
通貨小計	株数・金額 銘柄数<比率>	7,626 13	2,727 10	14,257 —	1,861,989 <12.9%>		



銘柄		期首(前期末)	当期末			業種等	
			株数	株数	評価額		
					外貨建金額		邦貨換算金額
(スイス…スイス市場)		百株	百株	千スイスフラン	千円	食品・飲料・タバコ 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
NESTLE SA-REGISTERED		222	162	1,768	209,715		
ROCHE HOLDING AG-GENUSSCHEIN		97	82	2,549	302,414		
通貨小計	株数・金額 銘柄数<比率>	319 2	244 2	4,317 -	512,130 <3.5%>		
(スウェーデン…ストックホルム市場)				千スウェーデンクローネ		資本財 銀行	
ASSA ABLOY AB-B		778	522	13,504	173,529		
NORDEA BANK ABP		1,763	1,520	13,294	170,836		
通貨小計	株数・金額 銘柄数<比率>	2,541 2	2,043 2	26,798 -	344,365 <2.4%>		
(デンマーク…コペンハーゲン市場)				千デンマーククローネ		運輸 素材	
DSV PANALPINA A S		138	92	11,790	207,037		
NOVOZYMES A/S-B SHARES		241	128	5,313	93,312		
通貨小計	株数・金額 銘柄数<比率>	379 2	221 2	17,104 -	300,349 <2.1%>		
(香港…香港市場)				千香港ドル		耐久消費財・アパレル 資本財	
SHENZHOU INTERNATIONAL GROUP		-	724	12,098	170,703		
CK HUTCHISON HOLDINGS LTD		1,474	-	-	-		
通貨小計	株数・金額 銘柄数<比率>	1,474 1	724 1	12,098 -	170,703 <1.2%>		
(シンガポール…シンガポール市場)				千シンガポールドル		銀行	
DBS GROUP HOLDINGS LTD		1,376	1,222	3,501	286,407		
通貨小計	株数・金額 銘柄数<比率>	1,376 1	1,222 1	3,501 -	286,407 <2.0%>		
(南アフリカ…ヨハネスブルグ市場)				千南アフリカランド		小売	
NASPERS LTD-N SHS		122	91	31,917	239,702		
通貨小計	株数・金額 銘柄数<比率>	122 1	91 1	31,917 -	239,702 <1.7%>		
合計	株数・金額 銘柄数<比率>	33,028 66	16,473 62	- -	13,584,337 <94.1%>		

(注1) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率です。

(注3) 株数・評価額の単位未満は切り捨てています。

(注4) -印は組入れがありません。

## ■投資信託財産の構成 (2021年4月12日現在)

項目	当期末	
	評価額	比率
株式	千円 14,221,244	% 98.4
コール・ローン等、その他	232,883	1.6
投資信託財産総額	14,454,127	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切り捨てています。

(注2) 当期末における外貨建純資産 (13,674,431千円) の投資信託財産総額 (14,454,127千円) に対する比率は94.6%です。

(注3) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは、1米ドル=109.75円、1英ポンド=150.49円、1ユーロ=130.60円、1スイスフラン=118.61円、1スウェーデンクローネ=12.85円、1デンマーククローネ=17.56円、1香港ドル=14.11円、1シンガポールドル=81.80円、1南アフリカランド=7.51円です。

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2021年4月12日現在)

項目	当期末
<b>(A) 資産</b>	<b>14,454,127,208円</b>
コール・ローン等	198,956,148
株式(評価額)	14,221,244,799
未収入金	18,673,023
未収配当金	15,253,238
<b>(B) 負債</b>	<b>16,753,574</b>
未払解約金	16,750,000
未払利息	380
その他未払費用	3,194
<b>(C) 純資産総額(A-B)</b>	<b>14,437,373,634</b>
元本	5,817,795,182
次期繰越損益金	8,619,578,452
<b>(D) 受益権総口数</b>	<b>5,817,795,182口</b>
1万口当たり基準価額(C/D)	24,816円

<注記事項>

(貸借対照表関係)

(注1) 期首元本額 8,160,924,647円

期中追加設定元本額 1,230,419,177円

期中一部解約元本額 3,573,548,642円

(注2) 1口当たり純資産額 2,4816円

(注3) 期末における元本の内訳

ピクテ・コア・エクイティ・ファンド (適格機関投資家専用) 456,590,649円

ピクテ・メジャー・プレイヤーズ・ファンド (3ヵ月決算型) 2,029,957,370円

ピクテ・グローバル・メジャー株式会社ファンド (適格機関投資家専用) 1,355,259,949円

iTrust世界株式 1,352,001,175円

ピクテ世界株式ファンド (適格機関投資家専用) 623,986,039円

## ■損益の状況

当期 (自2020年4月11日 至2021年4月12日)

項目	当期
<b>(A) 配当等収益</b>	<b>225,452,734円</b>
受取配当金	224,439,183
受取利息	22,930
その他収益金	1,203,893
支払利息	△ 213,272
<b>(B) 有価証券売買損益</b>	<b>4,945,012,133</b>
売買益	5,215,825,394
売買損	△ 270,813,261
<b>(C) その他費用等</b>	<b>△ 6,880,938</b>
<b>(D) 当期損益金(A+B+C)</b>	<b>5,163,583,929</b>
<b>(E) 前期繰越損益金</b>	<b>5,527,073,555</b>
<b>(F) 追加信託差損益金</b>	<b>1,327,110,823</b>
<b>(G) 解約差損益金</b>	<b>△ 3,398,189,855</b>
<b>(H) 計 (D+E+F+G)</b>	<b>8,619,578,452</b>
次期繰越損益金(H)	8,619,578,452

(注1) 損益の状況の中で**(B)有価証券売買損益**は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で**(C)その他費用等**にはその他費用に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で**(F)追加信託差損益金**とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 損益の状況の中で**(G)解約差損益金**とあるのは、一部解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

<お知らせ>

該当事項はありません。